



1 壇上でMoe1グランプリ大賞受賞の喜びを語る佐々木課長。パネルを持っているのは、ブログ担当の佐藤職員。2 秋田県庁を訪れ、Moe1お土産部門初代グランプリに輝いたことを佐竹知事に報告。3 初代JAうご農産物キャンペーンガール若狭春奈さん。1年間「萌え」の衣装で活躍する。4 若手職員が担当するブログやツイッターが話題に。最近フェイスブックもはじめた。5 記念すべき初代グランプリの表彰状。副賞は黄金に輝くステッカー。6 美少女イラストパッケージ5周年記念のクリアファイル。(現在は取り扱い終了)



2



3

5



4



6

JAうご 美少女パッケージ商戦 Part2

以前このページで「美少女パッケージ商戦」を取り上げました。その後の展開を教えてください。

ナビゲーター
JAうご 営農販売課 課長
佐々木 常芳さん

美少女キャラクターを活用して地域おこしの活動をしている団体が一堂に会する祭典「地域キャラクター物産観光展 in 秋葉原 Moe1グランプリ」が、昨春秋に初めて開催されました。全国から32団体が参加し、観光部門とお土産部門でそれぞれ大賞を決定するというものです。審査員と一般来場者の投票の結果、JAうごの「あきたこまち」がお土産部門の初代グランプリに輝きました。

当JAはこのような活動の先駆けでもありません。受賞は感慨ひとしおです。参加にあたっては、県の関係部署の皆さんにも多大なご協力をいただき、大変感謝しています。

現在の販売状況はいかがですか？

JAうごでは平成20年産米から美少女イラストパッケージで「あきたこまち」を販売していますが、パッケージはあくまでも購入のきっかけであり、大切なのは中身の品質だと考えています。5年目となる現在は、発売当初のような爆発的な売れ行きこそありませんが、着実にリピーターのお客が増えています。

当JAのオンラインショップでは、同じく美少女イラストを使った「羽後牛カレー」「羽後牛シチュー」も、毎日途切れることなくご注文をいただいております。品質にこだわって作り続けてきたからこそリピートだと感じています。

Moe1(萌えワン)グランプリを受賞したと聞きました。

●美少女パッケージのブランド力に脱帽です。これからも個性ある斬新な取り組みを期待しています！

今後の展開について教えてください。

当JAは組合員数も少なく、農作物の収量は多くありません。その分、消費者の満足度に重点を置き、さらに質の高い農畜産物の生産・販売に力を入れていきます。商品に付加価値を付けることで興味を持ってもらうことは販売促進につながりますので、今後も美少女イラストパッケージを継続していく所存です。

今年1月、当JAの特産品をPRするキャンペーンガール1名を、公募により決定しました。美少女パッケージと併せ、JA管内の特産品を積極的にPRしていきたいですね。

DATA JAうご美少女イラストパッケージ商品ラインナップ



■お問い合わせ先
JAうご営農販売課
TEL.0183-62-5824
<http://www.ja-ugo.jp>